

国の政権交代・県の財政難 池田町への影響は

池田町の下水道事業は34年もかかる長期事業（これからでも17年）。町民サービスの不公平だけでなく、時代の変化にも合わなくなってくる。民主党は、「下水道事業は地方財政を苦しめている大きな要因だから見直そう」というスタンスだが、池田町への影響は。

町長

財源を地方へ渡し地方に任せるとも言われているが、まだ内容が定かではない。状況をしっかりと見てきちんと進めていく。

岐阜県の財政は大ピンチで、この4年間を緊急財政再建期間とし、初めて職員給与を削減し、再来年から2〜3年は新規採用なしだ。当町への県補助金は年間4〜5億円あるが今後の影響は。



池田山頂からの雄大な眺望

町長

3年間で1億8千万円減と試算している。今後の動きを見守る。

池田町に観光イベント課を作ったらどうか

国に観光庁ができ、県内でも8割の市には観光課がある。池田町には、泉質といい都会から近いという立地条件といい、すごい温泉と、すばらしい眺望の池田山がある。再来年できる道の駅と合わせ、もっと客を呼ぼうとしている。それには町の将来を見通した観光の全体設計のできる課を作り、オール池田で取り組む必要があるのでは。

町長

職員の提案もあったので課ではなく、まず課横断的に5〜6人のプロジェクトを作り研究する。

最近できた県下3つの道の駅は、防災拠点とし

て自家発電施設・防災型トイレがあり、避難所にも指定されている。池田町はどうか。

町長

自家発電・浄化槽は費用がかかり過ぎて出来ないうが、防災無線をつけ避難所として使っていく。



中央公民館大ホール

町長

ホールは総会など、年40回使用。文化事業にも使えるように今後1億円余かけて音響装置を良くする。

道の駅の物産販売所で売る野菜は集まるのか。

町長

年間通しては非常に厳しいので、大きな施設は作らない。

充実した福祉や豊かな文化も人を引き付ける。駅の傍の中央公民館は文化を発信する所として活用できるのだが、現在の稼動状況は。